

【会議録】

会議名	平成 27 年度 第 3 回鹿屋市スポーツ推進審議会
日時	平成 27 年 10 月 16 日（金） 18 時 30 分～19 時 30 分
会場	鹿屋市役所 6 階 6 0 1 会議室
出席者	委員 原口委員、森委員、堀内委員、村山委員、村田委員、馬庭委員 北村委員、田中委員、荘司委員、川口委員 市民スポーツ課 柿内課長補佐、的場係長、松元主任主事
議 事 内 容	報告事項 （１）第 2 回審議会結果について （２）アンケート調査結果（速報値）について 協議事項 （１）鹿屋市スポーツ推進計画（素案）について （２）ホームタウンスポーツ推進事業補助金について （３）スポーツ推進委員の選考方法について
結 果 ま と め	議題 1 について、鹿屋市スポーツ推進計画（素案）について、現時点での素案について意見を徴し今後の作業スケジュールによって進めていくことが了承された。 議題 2 について自転車プロチームへの取り組みについて了承された。 議題 3 についてスポーツ推進委員の選考方法変更について、現時点での案について意見を徴し、了承された。
概要 主な意見等	【主な質疑等】 （議事 1）鹿屋市スポーツ推進計画（素案）について <u>委 員</u> ・字句訂正 ・サブアリーナについて計画があるのか。 ・総合型スポーツクラブの育成強化について、クラブ数を増やすという考えか。 ・スポーツ庁ができて、総合型スポーツクラブのウェイトが下がってきている。 ・地域体育振興会は事務局を市が担っているが、市職員も減少してきており、コミュニティ協議会など、民を中心にした組織へ変わっていく必要がある。 ・市民のスポーツに対する新しいニーズに応えられるような施策が必要である。 ・旧 3 町の行事がそのまま残っている状態がある。

- ・合宿の受け入れを行う際、ホテルの料金が安い。ホテル旅館業者に相談はできないか。

(議事2) ホームタウンスポーツ推進事業補助金について

委員

- ・自転車の普及について鹿屋市のスタンスは推進するという姿勢ということではないのか。
- ・プロチームがあることはよい事だが、会社だけが頑張るというのではなく、市民と一体となって取り組む事が望ましい。

(議事3) スポーツ推進委員の選考方法について

委員

- ・体育大学生をスポーツ推進員に登用するというのは画期的である。
- ・スポーツ推進委員の報酬については活動の実態に見合ったものに整理する必要があると思う。